

## 新型コロナウイルス感染症に係る取組について【意見集約】

### 1. 新型コロナウイルス感染症により、いじめや差別が懸念されますが、具体的に把握している内容があれば記載してください。

#### 【学事課】

- ・様々な場面におけるいじめや差別が懸念されていますが、学校等における実態が今現在、どのようになっているのか、気になっています。

#### 【千葉県医師会】

- ・感染していないことを証明することと治癒することが難しい中で、疑心暗鬼となり、分断や差別を生んでいると思う。
- ・解決の手立てとしては、より精度の高い検証と確実な治癒が必要である。

#### 【(一社) 千葉県社会福祉士会】

- ・新型コロナウイルス感染症により、医療機関、高齢者施設や障がい者施設では、感染対策による対応に追われたり、面会中止を続けたりしている施設が多い。いじめや差別についての具体的な把握はないが、今後もクラスター等の発生状況によっては、風評被害などの懸念はある。

### 2. 新型コロナウイルス感染症によるいじめや差別の防止対策について、各機関及び各団体で、これまでに取り組んだもの(予定を含む)がありましたら、記載してください。

#### 【特別支援教育課】

- ・臨時休校中と学校再開後の生徒指導上の課題と対応に関する各学校の協議資料を集約したもの(概要版)を配付した協議資料の中には、学校再開後に早期にいじめアンケートや教育相談を行うという対応例があり、情報共有することができた。現在、学校再開後の実際の児童生徒の様子についてと学校再開後に行った生徒指導の取組の好事例についての意見を集約するため、各学校へアンケートを配付している。

#### 【健康福祉政策課】(担当課の取組について追加)

- ・bayfm「ミンナノチカラ～CHIBA～」で、医療関係者等の方々、医療従事者等の家族に対する差別や偏見の防止を周知した。(令和2年5月15日放送)
- ・県ホームページ「いのちと社会を守る”新しい生活様式”」(下記URL)において、感染者、感染者の家族、医療機関、医療従事者等の方々、医療従事者等の家族に対する差別や偏見の防止を周知した。  
(<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/newlifestyle0.html>)
- ・県ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する知事メッセージ」において、感染者、感染者の家族、医療従事者等の方々、医療従事者等の家族に対する差別や偏見の防止を周知する予定。

### 【千葉県特別支援学校PTA連合会】

- ・感染症は誰でも罹る可能性があることを周知していく。
- ・保護者の判断による家庭学習やマスク着用ができない、着用することが難しい子どもを責めない。

### 【千葉県医師会】

- ・各団体の防止対策を拝見し、大変すばらしい取り組みだと思った。

### 【(一社)千葉県社会福祉士会】

- ・本会HPにおいて、「新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言発令下の対応について」を発信している。いじめや差別の防止対策に限らず、様々な場面で、会員同士の連携を進めていく。スクールソーシャルワーカーとして活動している会員については、学校からの要請など、関わる機会があった場合は、学校や関係機関と連携して、いじめや差別の防止対策につとめる。
- ・勤務先の学校で、休校明けの6月はSSWの勤務日数を増やした。休校明けに行ったアンケート等の結果や、児童生徒の観察、担任等の学校職員から寄せられる情報に基づき、児童生徒の小さな変化も見逃さず、すぐに面談や関係機関との連携した支援が行えるような体制を取っている。そのことがいじめや差別を含む広範な課題への対策となっている。

### 【千葉県総合教育センター】

- ・総合教育センター主催の研修事業は、感染症拡大防止及び学校現場での教育活動の保障の観点から、資料配信による代替実施・延期・中止等の措置をとっている。そのため、研修事業を通して資料配付を計画される場合には、実施の有無等を確認いただき、他の方法での配付も検討していただきたい。

### 【中央児童相談所】

- ・【新型コロナウイルス感染症対策下における各機関の協力について】

企業における在宅勤務の普及及び教育機関の休校措置により、保護者と児童の在宅時間が増加した。これにより家庭内の構造が変化し、児童の家庭内暴力や保護者の虐待が増加する一方、通常時であれば教師等の第三者が確認できていた虐待等の兆候を発見することが困難となった。このような状況であったが、学校による家庭訪問の実施や市町村、警察の協力により、虐待等の発見や介入、支援につながることができた。

### 【千葉市教育委員会】

- ・各学校において、学校再開後に、新型コロナウイルス感染症予防について改めて学習し、その後、リーフレット「学校再開をむかえるみなさんへ」をもとに、新型コロナウイルス感染症によるいじめや差別の防止について、学級担任から指導をした。

### 【千葉少年鑑別所】

- ・いじめ防止対策としてリーフレット等を活用した生徒への啓発活動を挙げている機関が多くあるところ、当所では法務教官によるいわゆる「法教育」(出前授業)の依頼を受け付けているため、活用されたい。

### 3. 新型コロナウイルス感染症によるいじめや差別の防止対策について、本協議会（県全体で）で、取り組むべきことがありましたら、記載してください。

#### 【千葉県小学校長会】

- ・子どもたちの現状は、学校が再開したことによるクラスター発生の警戒感よりは、学校生活が始まった喜びの方が勝っているように感じている。
- ・いずれ学校を中心とした感染拡大も起こりうる。その場合のいじめや差別を防止するため、子どもたちにわかりやすいリーフレットのようなものを配布（もしくは掲示）できればいいと思う。

#### 【千葉県高等学校長協会】

- ・連絡協議会を通じて、各団体での取組状況や課題を共有できることは、共通するテーマで取り組む上で貴重である。
- ・課題の共有を通じて、例えばリーフレットの中身等において各団体で重複するもの、微妙に表現や相容れない部分を含むものなどを、統一的に検証し整理できる機能があると、類似したものの複数配付を避けることができ、混乱や誤解なく周知・支援ができると考える。

#### 【千葉県特別支援学校校長会】

- ・情報共有を大切にしたいという意見が多いので、このような紙面上でのやり取りであっても行うことは有意義であると感じる。その上で、関係機関からの情報の羅列だけだと、そこから有意なものを認識することに困難さや温度差が生じる可能性も感じるので、議論をリードする意味で情報を整理しての提示をお願いしたい。

#### 【千葉県特別支援学校PTA連合会】

- ・罹患者を責め、いじめに発展させない土壌を作ってほしい。
- ・保護者の判断による家庭学習やマスクの着用ができないこと、マスクの着用が難しい子どもの事情を明示し、理解を求めることにより、保護者や子どもを決して責めないようにしていきたい。

#### 【千葉県医師会】

- ・まずは、大人が偏見や差別をなくして、子どもたちにお手本を見せなければいけない。

#### 【(一社)千葉県社会福祉士会】

- ・3か月という長期にわたる休校が児童生徒の心理に与えた影響は計り知れず、不安やストレスがいじめや差別の形で他者に向かってしまうことも考えられる。対策としては（協議会で児童生徒の現状を共有した上で）児童生徒・保護者に対する相談体制の整備と周知、子どもたちの不安を和らげ、落ち着いて日々の生活を送れるようなメッセージの発信など。

#### 【千葉県PTA連絡協議会】

- ・保護者の立場として、今後、いじめなどに限らず、学校に絡む諸問題に関して県教育委員会、各市町村教育委員会と各PTA連絡協議会が連携できる体制を構築してもらいたい。いじめ問題なども学校だけの問題ではないので、情報を共有したり協力体制

を作ったりするためにも、是非活用していただければと思う。

**【中央児童相談所】**

- ・児童が家庭内で過ごす時間が増えることによって、虐待（兄弟間差別）や、SNSやゲーム依存によるいじめを含めたネットトラブルに巻き込まれることが多くなる。家庭内の状況を外部から確認できる仕組みを多機関で協力して作っていく必要がある。

**【千葉県教育委員会】**

- ・児童生徒対象のリーフレットだけではなく、教職員対象のリーフレットも作成・配布し、大人の側からも意識を高められると良い。

**【NPO法人企業教育研究会】**

- ・スクールソーシャルワーカーがどのように活躍できるか、が問われています。昨年度、SOSの出し方に関する教育について、スクールソーシャルワーカーが授業を行うなど、日頃から相談しやすくする関係づくりに、柏市で取り組みました。県全体で取り組めるようにしたい。

## 【質問集約】

### 新型コロナウイルス感染症に係る取組について

1. **新型コロナウイルス感染症により、いじめや差別が懸念されますが、具体的に把握している内容があれば記載してください。**

【構成機関からの質問なし】

2. **新型コロナウイルス感染症によるいじめや差別の防止対策について、各機関及び各団体で、これまでに取り組んだもの（予定を含む）がありましたら、記載してください。**

【構成機関からの質問なし】

3. **新型コロナウイルス感染症によるいじめや差別の防止対策について、本協議会（県全体）で、取り組むべきことがありましたら、記載してください。**

【学事課】→【児童生徒課】

- ・現在、実施されているSNS相談については、相談件数の情報共有はできているが、新型コロナウイルス感染症に係るいじめや差別の相談はあるか。
- 現在までのところ、SNS相談に新型コロナウイルス感染症に係るいじめや差別についての相談は、報告はない。

【千葉県都市教育長協議会】→【公益社団法人 千葉県医師会】

- ・医療従事者の方や家族の方に対するいじめや差別で、具体的にどのようないじめや差別を受けたか。また、今後、懸念されることは何か（道徳の授業に活用できる）

→

○事例

- ・コロナウイルス感染症に対応した医療機関の看護師が保育所に子供を預けるのを断られたことや、他の子どもと一緒に遊ばせず、保育所内でゾーニングされていたといったニュースがあった。

○懸念

- ・新型コロナウイルスに対応していない医療機関で親が働いていても、同様のことが懸念される。また、医療従事者に限らず、親が感染した場合、子供が濃厚接触者として学校を休まされたりすると噂になり、いじめの原因になることも懸念される。
- ・子供たちだけでいじめや差別につながるとは限らない。大人がネットやワイドショーなどで知る不確実な情報で、過度に不安になったり、無責任な噂をしたりすることで、子供が反応し、いじめの原因になることも懸念される。
- ・今回のコロナウイルス感染症は感染者に対する差別と分断を引き起こす危険がある。医療従事者に限った話ではなく、感染拡大防止のための行動自粛が不満と不安を生み、

お互いを見張り非難する、また正義感から糾弾するなど窮屈な社会を作っている。そのことから感染者に対する差別が生まれると思います。(感染者＝自粛しなかった人など)

- ・医療従事者には海外をはじめ自らの危険があるのにも関わらず、職務を全うする姿に多くの賛辞をいただいている一方、仕事で感染し、差別を受けるのではないかと懸念している。
- ・道徳の授業で取り上げる場合、「何が差別やいじめを生むのか。大人は、差別やいじめをしないのか。大人の差別やいじめをやめさせるためにはどうしたらよいか。」といった点も取り上げていただきたい。

#### **【千葉少年鑑別所】 → 【児童生徒課】**

- ・新型コロナウイルス感染症によるいじめ被害の実態を把握し、共有することは当所としても有効であると考え。それにより、どのようなポイントに、どのような形で介入することが効果的かということが明らかになると思われるため、いじめ対策室が中心となって関係機関に調査を実施することはできないか。